

神戸建築学 第41回

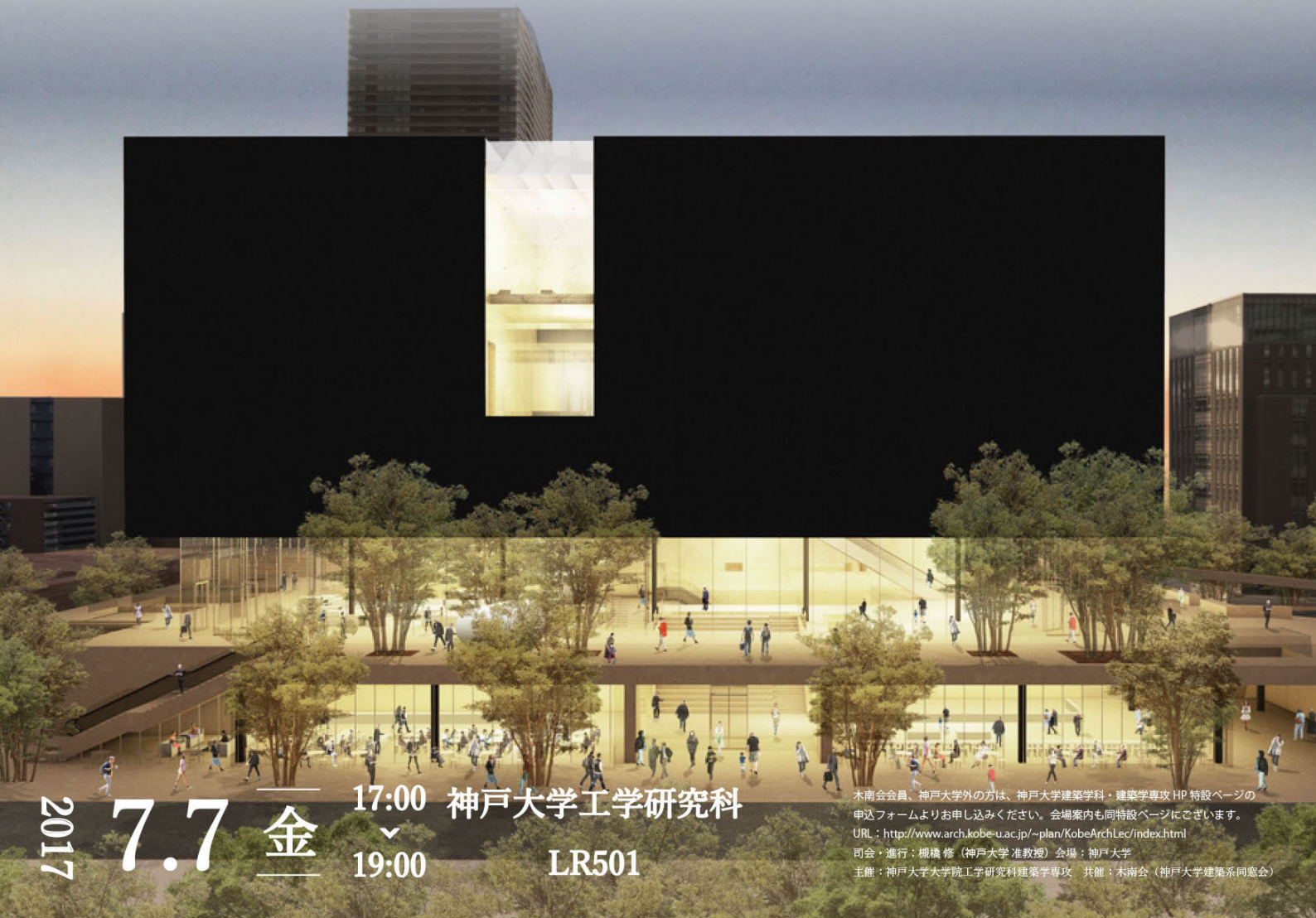
遠藤 克彦

(建築家・遠藤克彦建築研究所)

「状況」を建築する

—— (仮称)大阪新美術館コンペ案を通して ——

2016年8月に行われた「(仮称)大阪市新美術館」設計競技において、
アトリエ系建築家として最優秀賞を勝ち取った秘訣とは何か



2017 7.7 金 17:00 神戸大学工学研究科
19:00 LR501

木南会会員、神戸大学外の方は、神戸大学建築学科・建築学専攻 HP 特設ページの
申込フォームよりお申し込みください。会場案内も同特設ページにございます。
URL: <http://www.arch.kobe-u.ac.jp/~plan/KobeArchLec/index.html>
司会・進行: 磯橋修 (神戸大学准教授) 会場: 神戸大学
主催: 神戸大学大学院工学研究科建築学専攻 共催: 木南会 (神戸大学建築系同窓会)



建築家。遠藤克彦建築研究所主宰 1970年神奈川県生まれ。92年武蔵工業大学工学部建築学科卒業。95年東京大学大学院工学研究科建築学専攻修士課程修了。原研究室在籍。同大学院博士課程進学。97年遠藤建築研究所設立。98年同大学院博士課程退学。07年株式会社遠藤克彦建築研究所に変更。、日本大学理工学部建築学科非常勤講師。
軽井沢千ヶ滝の家、豊田市自然観察の森ネイチャーセンター、東京大学生産技術研究所アニヴァーサリーホールなど作品多数。「豊田市自然観察の森ネイチャーセンター」にて日事連建築賞優秀賞、中部建築賞、公共建築賞優秀賞などを受賞。本年2月の(仮称)大阪新美術館公募型設計競技にて最優秀案に選定され、大阪オフィスを開設して基本設計が進行中。